

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにフロントスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

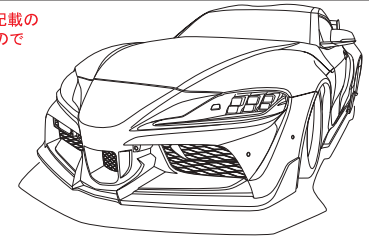
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT SPOILER	フロントスポイラー本体	1
	センター用ダクトネット	1
	M4×1.2トラスボルト・ナット	4set
	タイヤップ	2
	ナンバープレート用L字ステー	2
	M6×1.2ボルト・ナット	4

※本製品の取り付けにより車検証記載の車両寸法から数値が変わりますので構造変更が必要になります。



FRONT SPOILER

【塗装前作業】

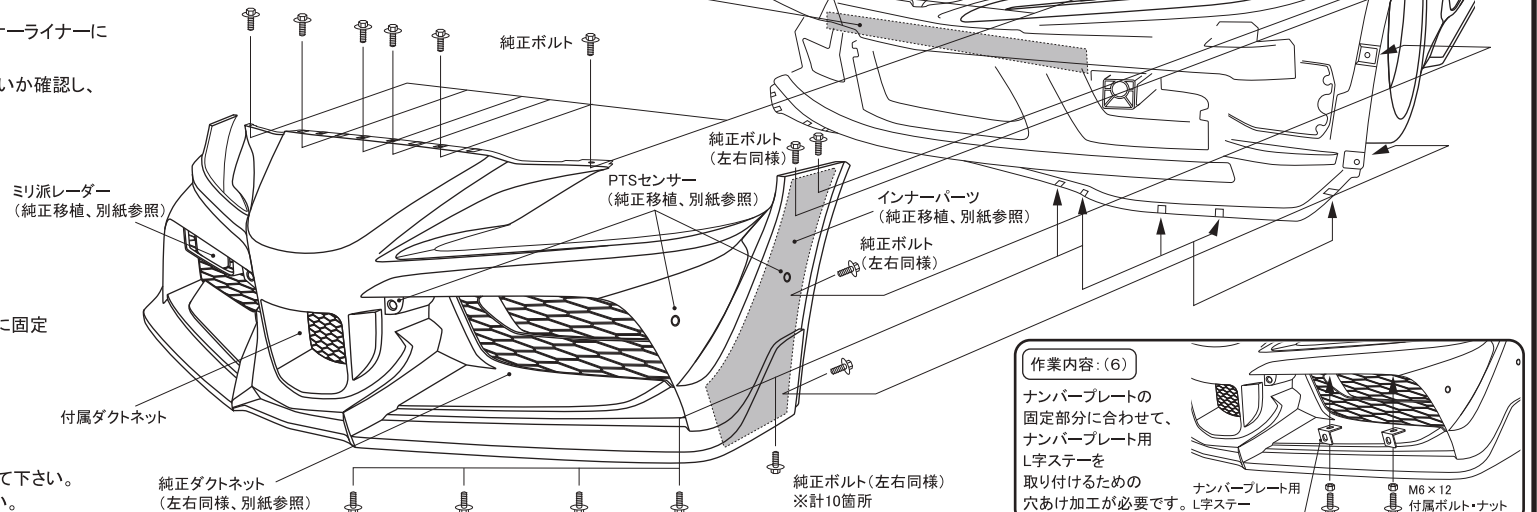
- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正バンパーを取り外して下さい。
- 2) スポイラーの取り付けに必要なインナーパーツを純正バンパーから取り外し、移植して下さい(別紙参照)。
- 3) エネルギーアブソーバー落下防止のため、付属のタイヤップで左右2箇所を固定して下さい。
※タイヤップの締めすぎにはご注意ください。
- 4) スポイラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
※ローダウンや装着されるタイヤサイズによって、フェンダー部分やインナーライナーに干渉する際は加工が必要となる場合がございます。
- 5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事、各所にズレや干渉部分がないか確認し、マスキングテープ等で取付け位置を車両へマーキングして下さい。
- 6) ナンバープレートステーの取付には穴開けが必要です。
- 7) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

作業内容: (7)

※塗り分け位置説明図
デモカーは図の様に塗り分けております。

ブラック

エネルギーアブソーバー
※付属のタイヤップで固定



【塗装後作業】

- 8) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 9) 必要な純正パーツをスポイラーに移植してください(別紙を参照)。
- 10) スポイラーを車両に組み付け、各固定箇所を仮止めして下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 12) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい

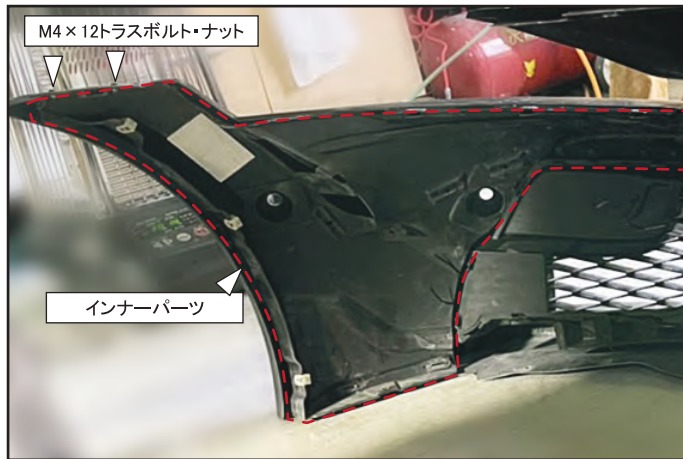
△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

作業内容: (6)

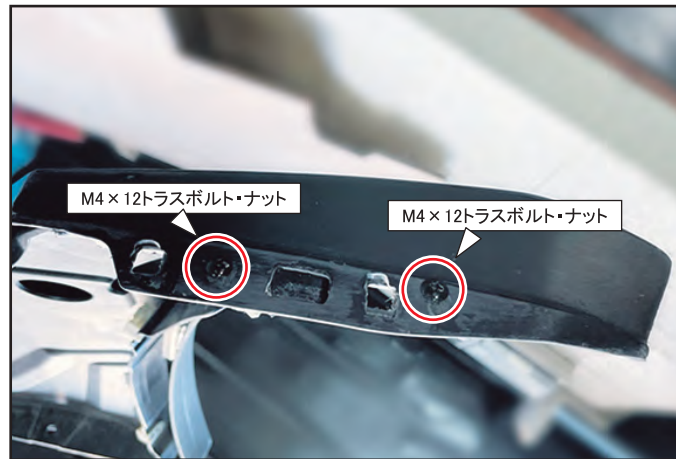
ナンバープレートの固定部分に合わせて、ナンバープレート用L字ステーを取り付けるための穴あけ加工が必要です。

本書はSUPRAにフロントスポイラーを取り付ける際、純正パーツの移植や加工部分について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

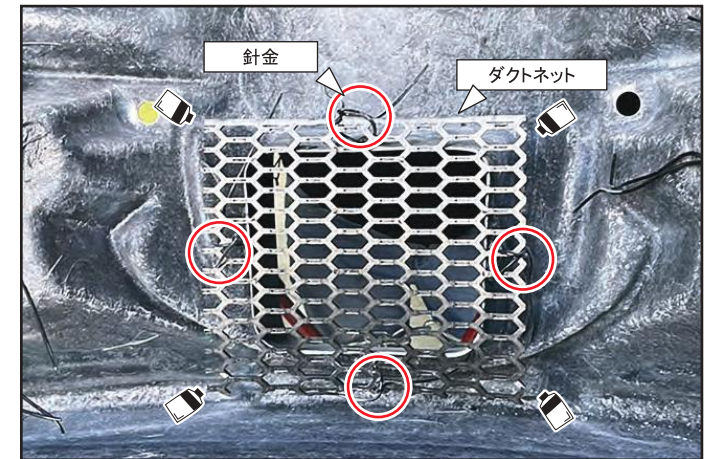
■ フロントスポイラー 取り付け要領書



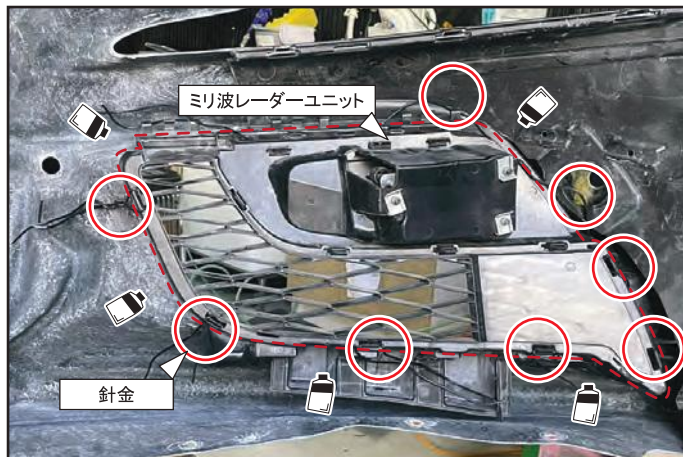
純正バンパーの左右に付いているインナーパーツを、スポイラーに移植します。



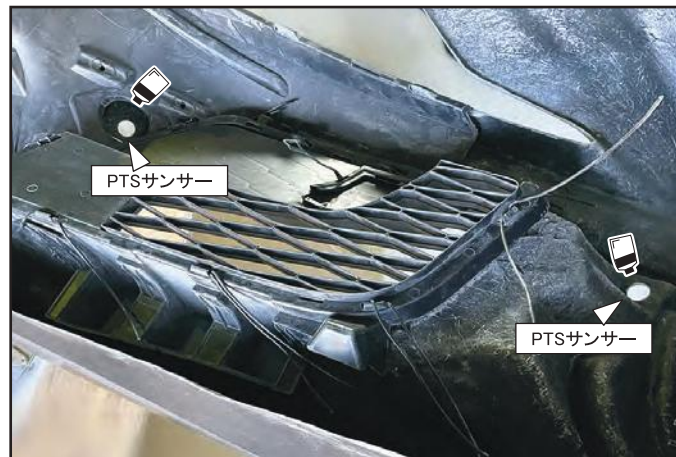
インナーパーツの固定は、フェンダー上部2箇所を付属のM4 x 12トラスボルト・ナットで固定して下さい。



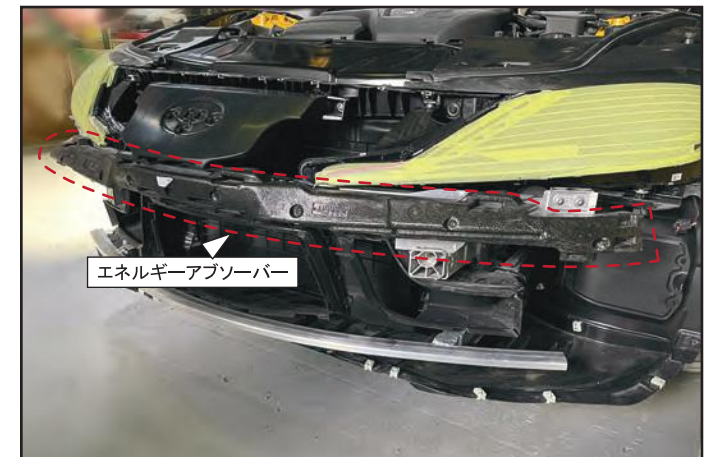
付属のセンターダクトネットをスポイラーに付いている針金で固定し、コーキングボンド(別売)等で接着して下さい。
 ※写真は開発中のものですので、実際の製品とは異なります。



左右のダクトネットは純正を使用し、センターダクトネットと同じ要領でしっかりと固定して下さい。
 運転席側はミリ波レーダーをユニットごと、スポイラーに移植して下さい。



PTSセンサーは土台ごと(一部加工が必要)スポイラーに移植し、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
 ※純正のバンパーからセンサーを外す際はどの位置に付いていた物かわかる様にマーキングなどを付け、正しい位置に取り付けて下さい。
 位置が変わると正常に作動しない可能性があります。



エネルギーアブソーバーは、付属のタイラップで左右2箇所を落下しないように固定して下さい。
 ※タイラップの締めすぎにはご注意ください。

TOYOTA SUPRA (2019y~)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International


この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにボンネットを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑字や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

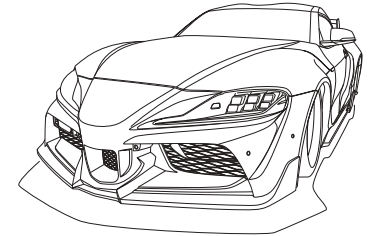
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
BONNET	ボンネット本体	1
	M8×20ボルト	4
	M6×15ボルト	4

※本製品の取り付けにより車検証記載の車両寸法から数値が変わりますので構造変更が必要になります。



BONNET

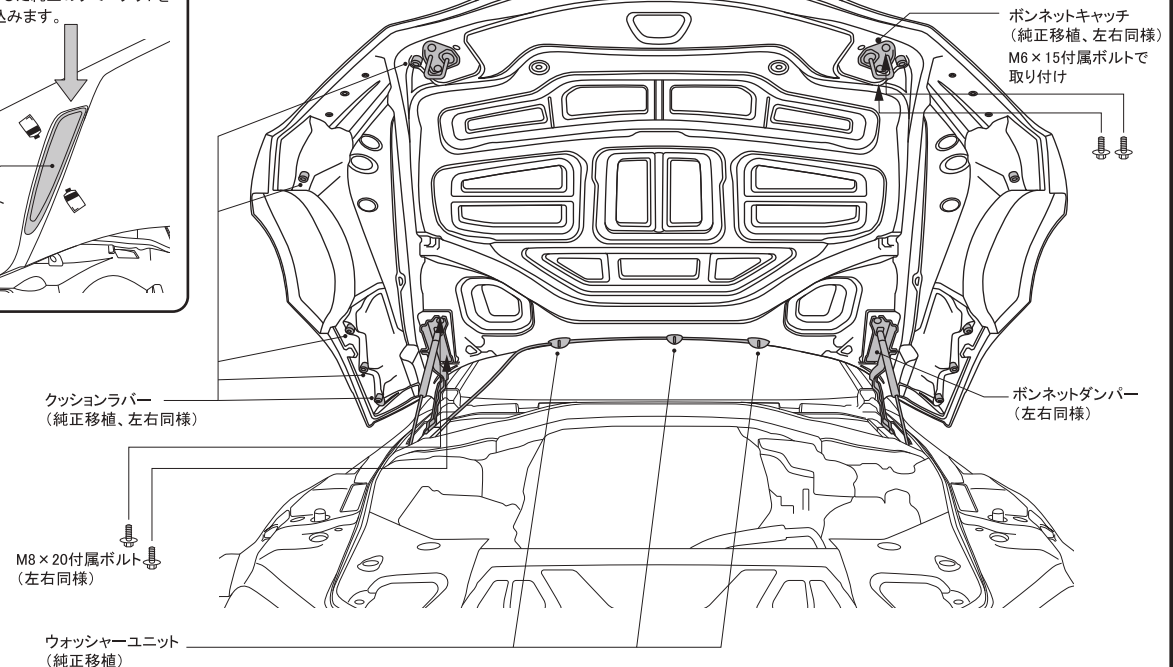
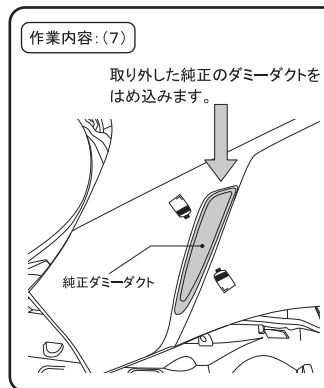
【塗装前作業】

- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正ボンネットを取り外して下さい。(外した際の純正パーツや部品は保管願います)
- 2) 純正ボンネットからクッションラバー、ボンネットキャッチをスポイラーに移植し、車両へ仮組みして下さい。
※その他、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事、各所にズレや干渉部分がないか確認し、マスキングテープ等で取付け位置を車両へマーキングして下さい。
※ボンネットの開閉などの動作に問題がないことを確認して下さい。
調整が必要な場合はボンネットキャッチなどの固定部分で調整して下さい。

【塗装後作業】

- 4) ウォッシャーユニットをスポイラーに移植して下さい。
- 5) スポイラーを車両に取り付け、各固定箇所を仮止めして下さい。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 7) 純正ダミーダクトを、スポイラーの開口部に取り付けて下さい(イラスト参照)。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにサイドステップを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

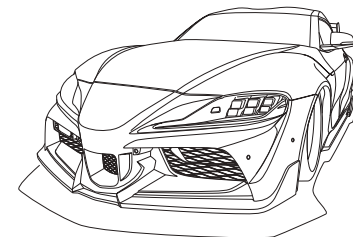
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
SIDE STEP	サイドステップ本体 (L/R)	各1
	M4×15 タッピングビス	12

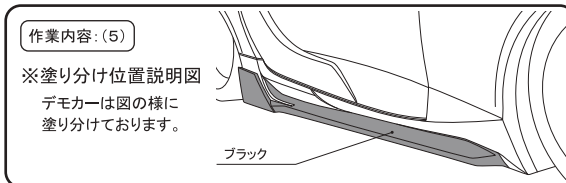
※本製品の取り付けにより車検証記載の車両寸法から数値が変わりますので構造変更が必要になります。



SIDE STEP

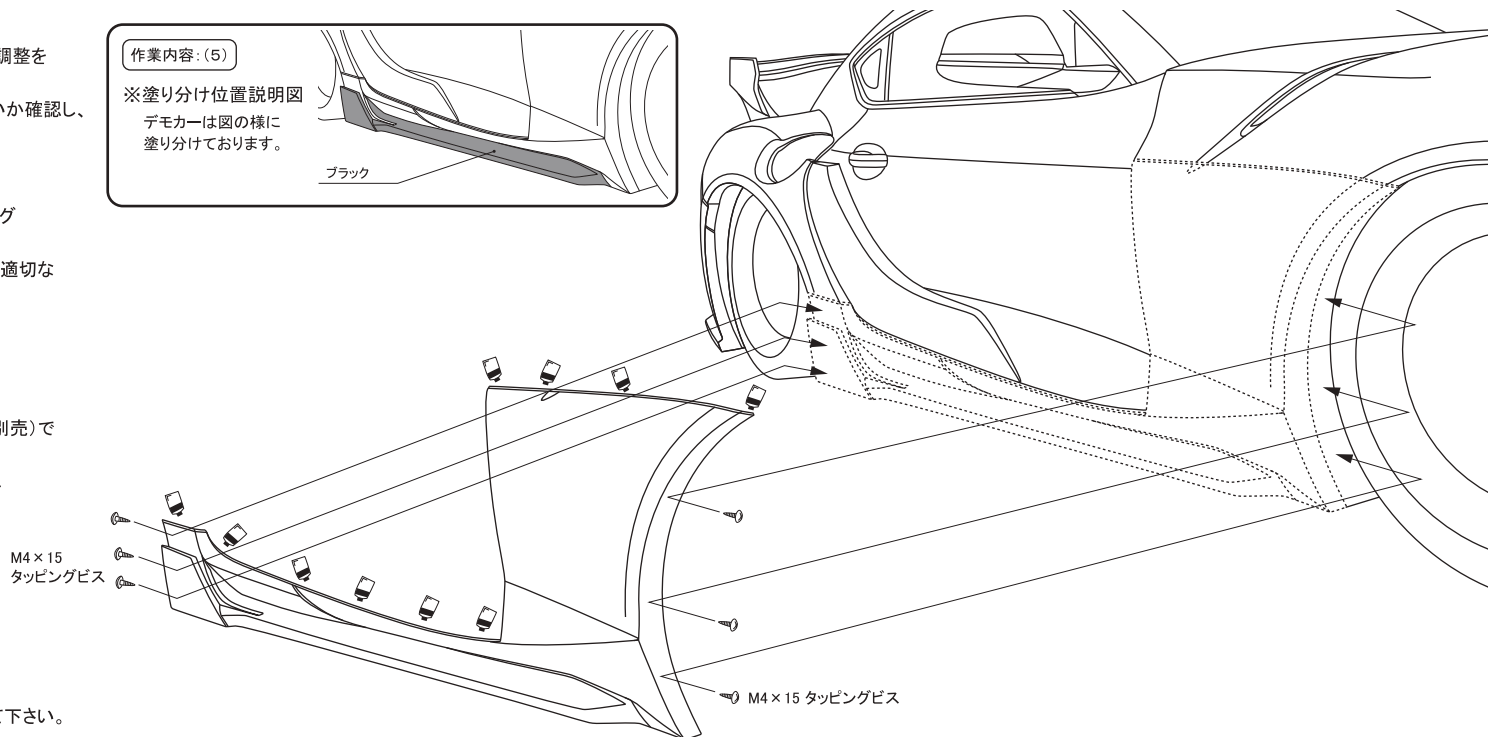
【塗装前作業】

- 1) スпойラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事、各所にズレや干渉部分がないか確認し、マスキングテープ等で取り付け位置を車両へマーキングして下さい。
※ローダウンや装着されるタイヤサイズによって、フェンダー部分やインナーライナーに干渉する際は加工が必要となる場合がございます。
- 3) 固定部分にスポイラーのビス穴を利用し、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けて下さい。
- 5) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。



【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 7) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、コーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 9) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

TOYOTA SUPRA (2019y~)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International


この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにリアスカートを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等で指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

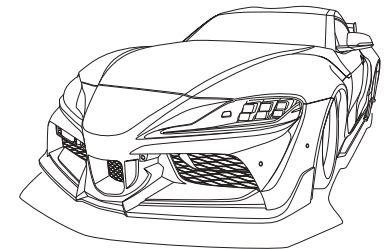
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SKIRT	リアスカート本体	1
	ブラケット	2
	M5x15 トラスボルト・ナット	2set
	M5x15 トラスボルト (LEDランプ固定用)	4
	タッピングビス	6



REAR SKIRT

【塗装前作業】

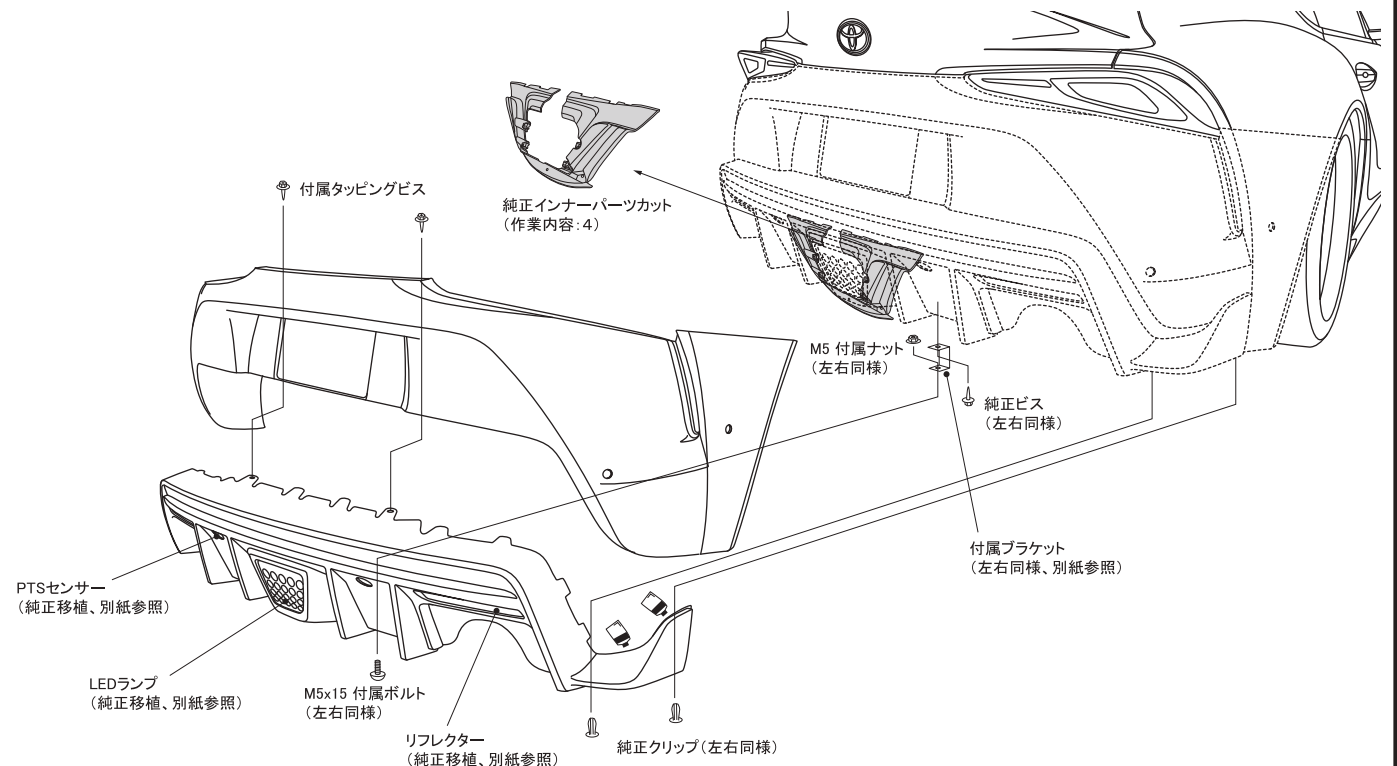
- 1) 純正サービスマニュアル等を参考に、車両から純正バンパーを取り外して下さい。
- 2) 付属のブラケットを車両へ取り付けして下さい。(別紙、画像参照)
- 3) 純正バンパーからリアスカート部分を取り外し、スポイラーを仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 4) 一部、純正インナーパーツの加工が必要になります。
車両中央、LEDランプ部分が干渉しない様にインナーパーツをカットして下さい。
- 5) スポイラーを組み付けたバンパーを車両へ取り付け、全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認して下さい。

【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 7) 必要な純正パーツをスポイラーに移植し、純正バンパーに組み付けて接着して下さい。(別紙、画像参照)
- 8) スポイラーを組み付けたバンパーを車両へ取り付け、各固定箇所を仮止めて下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

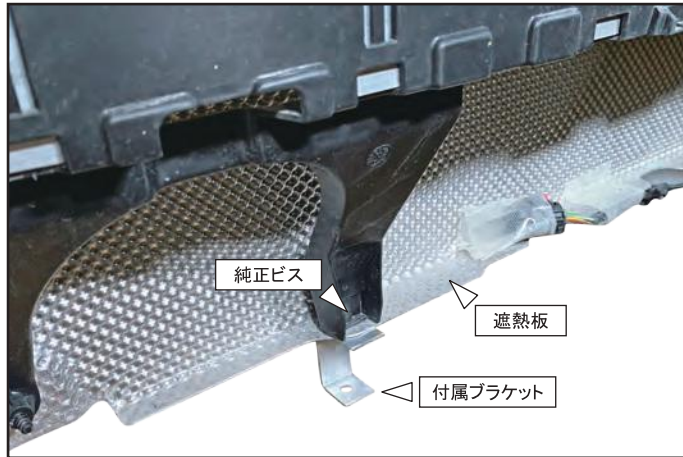
■WALD製マフラーの装着に関して
スポイラーのマフラー開口部と純正ブラケットのカットが必要になります。
(別紙、画像参照)

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



本書はSUPRAにリアスカートを取り付ける際、純正パーツの移植やその他パーツの組み付け等について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

■ リアスカート 車両への装着準備



遮熱板を固定している純正ビスを使用して、付属のブラケットを車両へ取り付けます。
※スポイラー側は付属のボルト・ナットを使用して固定になります。



中央の開口部にLEDランプを移植します。
スポイラーにはナッターが付いていますので付属のボルトで4箇所、固定して下さい。



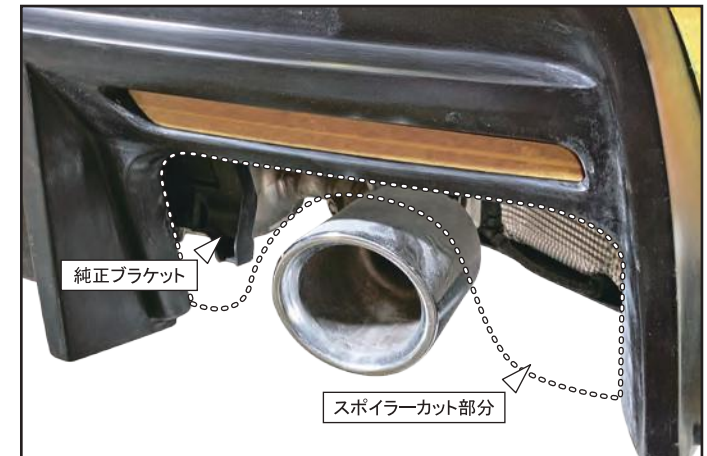
LEDランプを固定した状態の画像です。
※ガタツキや干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。



左右のリフレクターを移植します。
スポイラーの表面から固定部のツメを差し込み、スポイラーの内側から付属のタッピングビスで固定(片側2カ所)して下さい。



PTSセンサーのベースをコーキングボンド等で接着し、センサーを取り付けて下さい。
※純正のリアスカートからセンサーを外す際はどのセンサーがどの位置に付いていた物かわかる様に番号などを付けて下さい、スポイラーへ移植した際に場所が変わるとエラーになる可能性が御座います。



WALD製マフラー装着の際、加工が必要になります。
スポイラーのマフラー開口部と広げた開口部にはみ出している純正ブラケットをカットして下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにリアオーバーフェンダーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

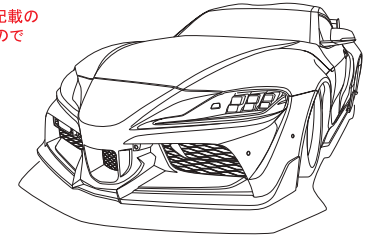
※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR OVER FENDER	リアオーバーフェンダー本体 (L/R)	各1set
	インナーライナー	2
	M5×15ボルト	10
	M5×15ナット	4

※本製品の装着にはリアスカート[※]の装着が必要です。

※本製品の取り付けにより車検証記載の車両寸法から数値が変わりますので構造変更が必要になります。



REAR OVER FENDER

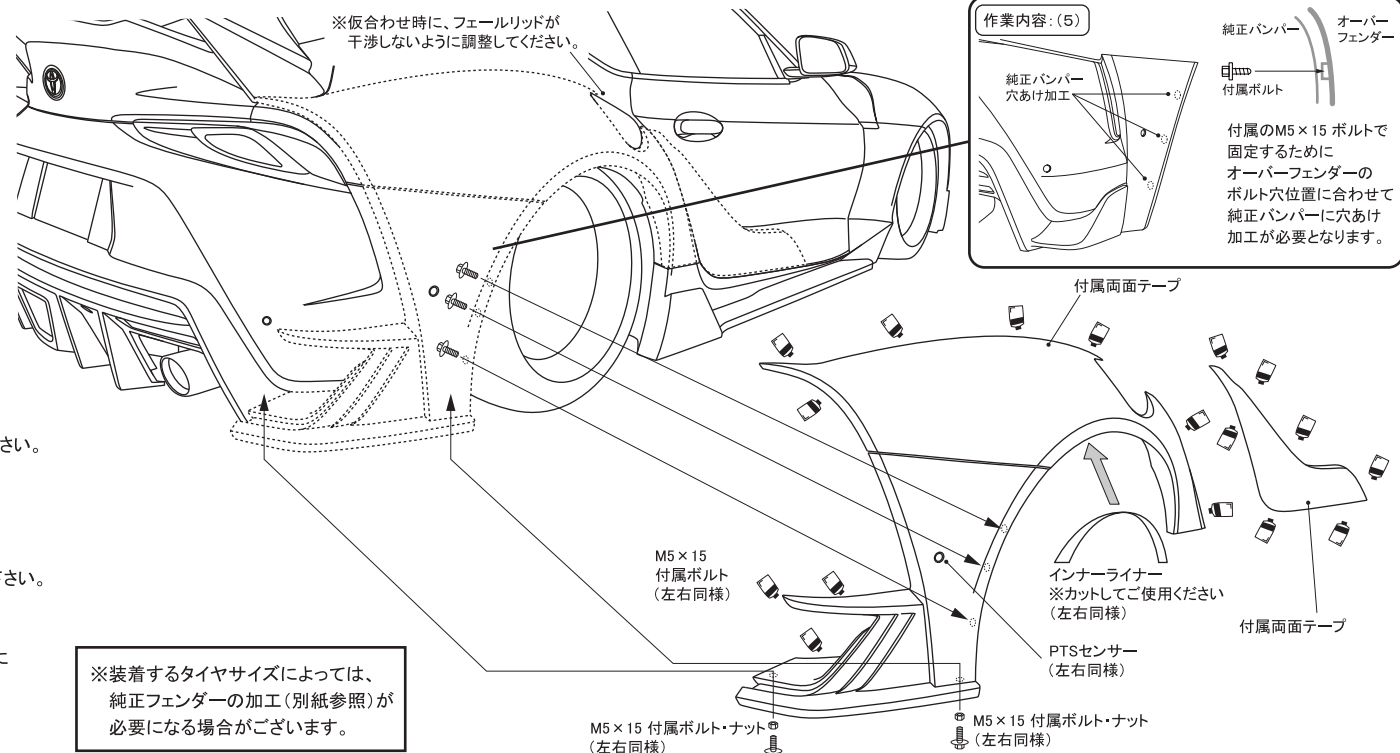
【塗装前作業】

- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って、純正リアバンパーを取り外して下さい。
- 2) 各部スポイラーを仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事、各所にズレや干渉部分がないか確認し、マスキングテープ等で取付け位置を車両へマーキングして下さい。
※ガソリンキャップ部分は干渉してしまうと開閉に支障が出る場合がございますので、動作に不具合が出ないように正確な位置に取り付けてください。
- 4) 純正リアバンパー側には穴開けが必要です。スポイラーの固定部分に合わせて、純正リアバンパー側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 5) スポイラーを取り外し、マーキングの位置に取り付けボルトに応じた適切な穴を開けて下さい。
- 7) 別紙を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 7) PTSセンサーを土台ごとスポイラーに移植し、コーキングボンド(別売)等で接着して下さい。
※その際、純正バンパー、インナーパーツのカットが必要になります。
- 8) 取り外したリアバンパーを確実に取り付けして下さい。
- 9) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、コーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 11) フェンダー内側の隙間に付属のインナーライナーを取り付けて下さい。
※純正フェンダーの加工をしていない場合は、取り付けの必要はございません。
- 12) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

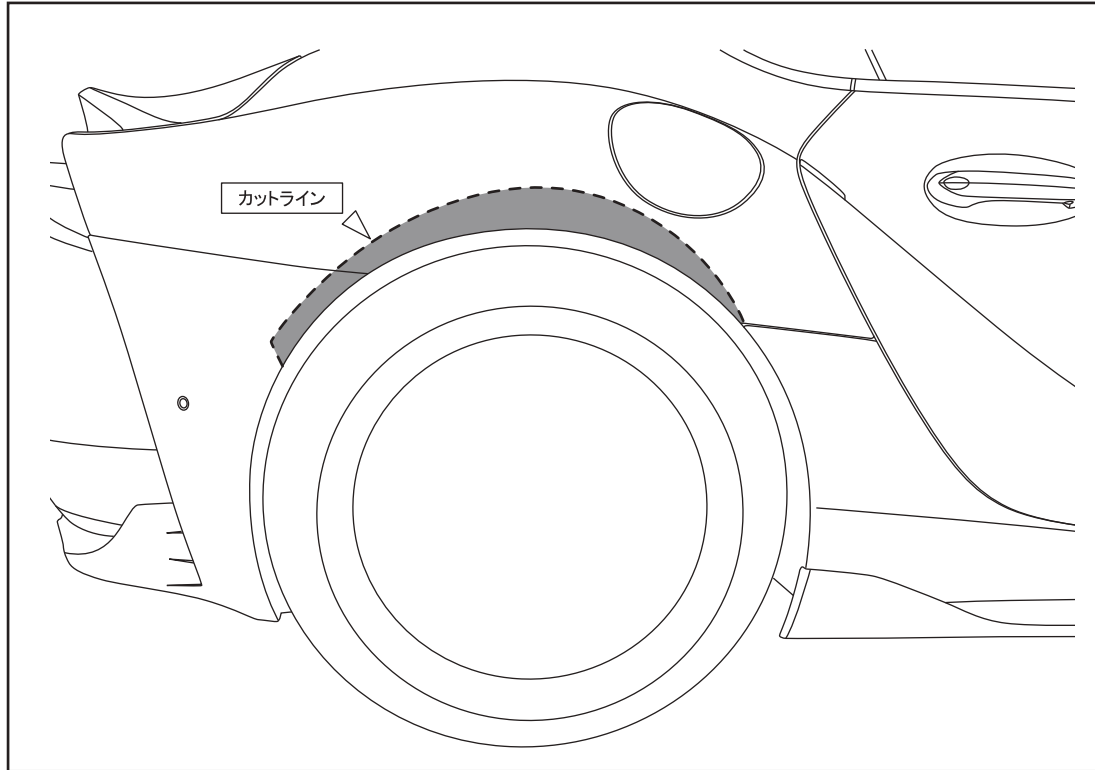
△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



※装着するタイヤサイズによっては、純正フェンダーの加工(別紙参照)が必要になる場合がございます。

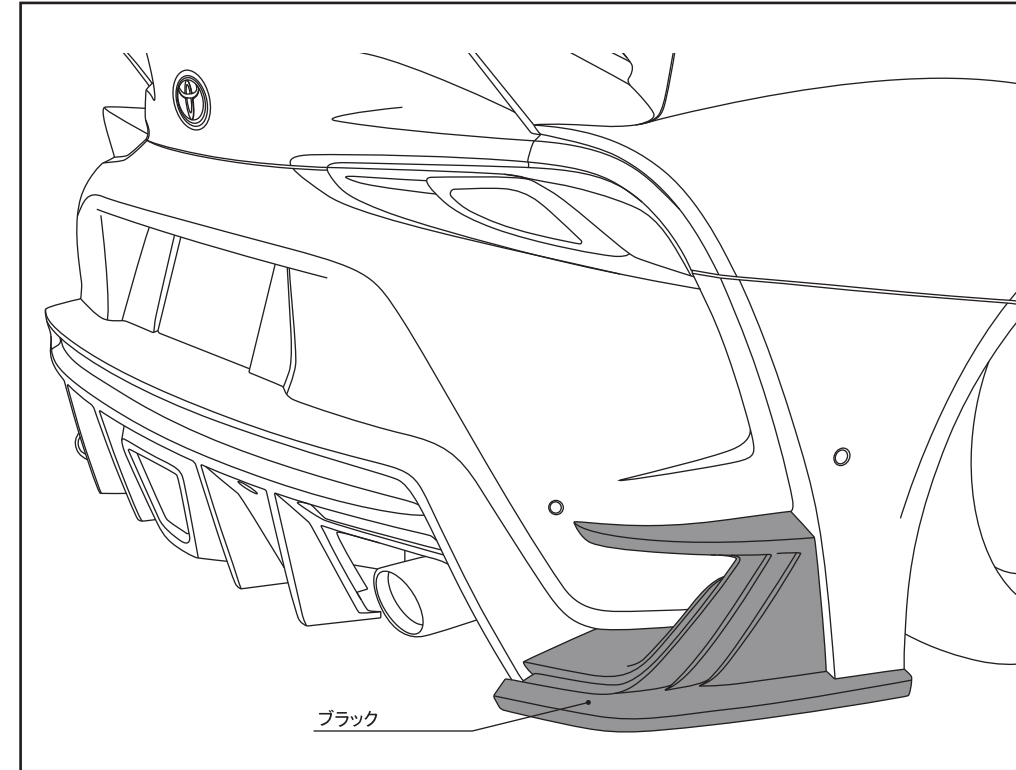
本書はSUPRAにリアオーバーフェンダーを取り付ける際、純正パーツの加工部分や塗り分けについて記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

■ リアフエンダー部分 加工要領書



ローダウンや装着されるタイヤサイズによって、フェンダー部分やインナーライナーに干渉する際はイラストのカットラインを参考に調整をしながらカットし、タイヤとフェンダーが干渉しないようにして下さい(左右同様)。

■ リアフエンダー部分 塗り分け位置説明図



デモカーは図の様に塗り分けております(左右同様)。

TOYOTA SUPRA (2019y~)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International


この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにトランクスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

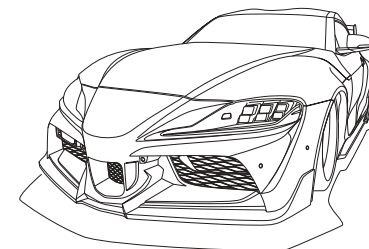
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
TRUNK SPOILER	トランクスポイラー本体	1



TRUNK SPOILER

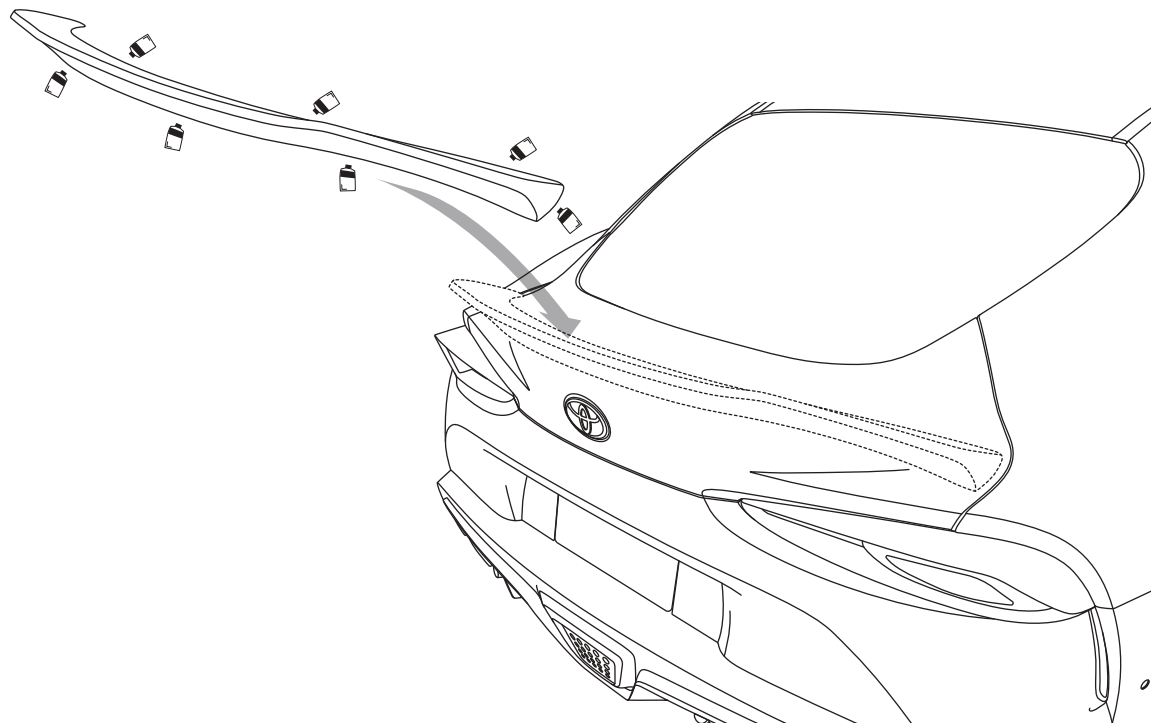
【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両に仮合わせて下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

- 3) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 4) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用して車両へ接着して下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
- 6) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



TOYOTA SUPRA (2019y~)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International


この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はSUPRAにリアウイングを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

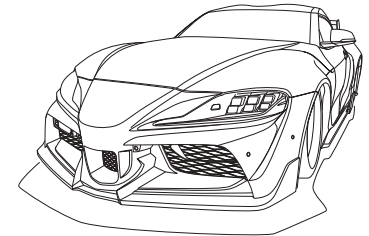
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR WING	リアウイング本体	1
	ネジカバー (L/R)	1set
	M5×1.5 トラスポルト	2
	M6×1.5 トラスポルト	6

※本製品の装着にはトランクスポイラーの装着が必要です。



REAR WING

【塗装前作業】

- 1) スポイラーのウイング部分とサイドパーツを組み付け、車両に仮合わせして下さい。
(接着はまだ行わないで下さい)
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事、各所にズレや干渉部分がないか確認し、マスキングテープ等で取付け位置を車両へマーキングして下さい。
- 3) スポイラーの固定部分に合わせ、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けボルトに応じた適切な穴を開けて下さい。
※車両側の穴開け部には防水、防錆の処理を必ず施して下さい。
- 5) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

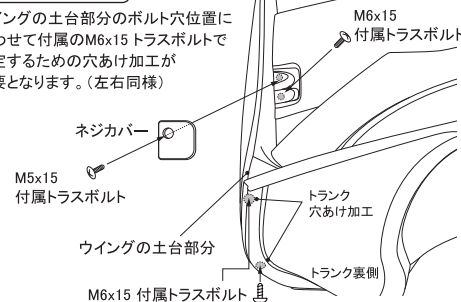
【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 7) スポイラーのウイング部分とサイドパーツを組み付け、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 8) 組み付けたスポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせて、コーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

作業内容:(4)、(9)

ウイングの土台部分のボルト穴位置に合わせて付属のM6x15 トラスポルトで固定するための穴あけ加工が必要となります。(左右同様)



作業内容:(5)

※塗り分け位置説明図

デモカーは図の様に塗り分けております。

